

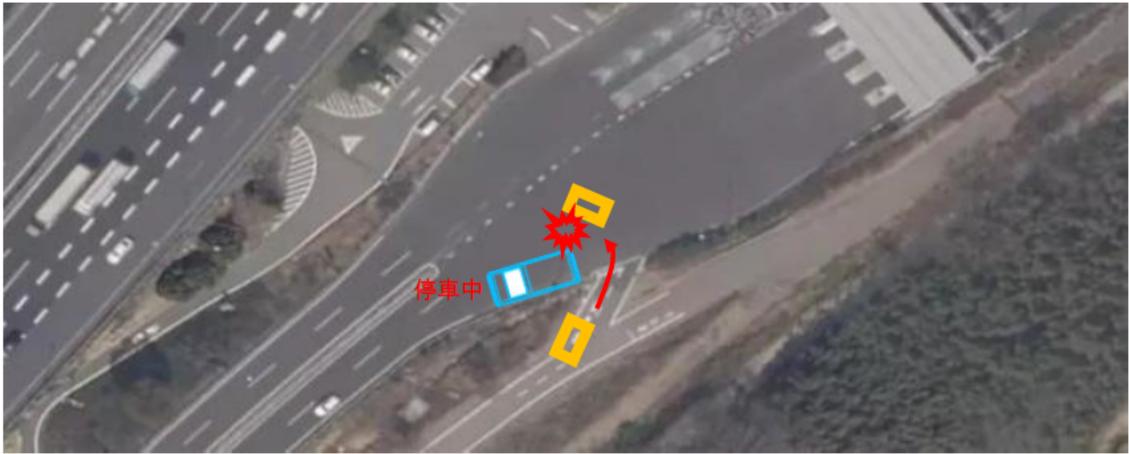
**E1A 伊勢湾岸自動車道 豊田東IC 車両接触事故について【第2報】**

- 【発生日時】 令和2年7月31日（金） 8:32頃（天候 晴れ）
- 【発生場所】 伊勢湾岸自動車道 豊田東IC 出口付近
- 【概要】 豊田事業所（豊田東IC内）から、資材置き場（破損した草集積用の道具の新しい物）に向かうため、豊田東IC料金所（外プラ側）を県道方面へ向け運転。側道より左折し県道に流入する際、料金所通過車両を注視するあまり、停車中の大型車の右後方に車両左側を接触してしまった。
- 【被害状況】 お客さま車両：左後方のこすり傷（大型車）  
当方：左後部ドア
- 【原因】 左折する際、料金所からの流出の車両のみ注視するあまり、停車中の車両の確認がおろそかになった。普段は、2 tトラック以上を運転することが多く、乗用車の運転で気が緩んだ。
- 【時系列】 7/31（金） 8:32頃 事象発生  
8:35頃 本人から、警察に連絡  
8:38頃 本人から、メンテ名古屋現場代理人に連絡  
8:40頃 メンテ名古屋から、■■■■HSCへ連絡  
8:50頃 警察着。事故見分開始  
9:00頃 ■■■■HSCから、支社の連絡  
9:10頃 事故見分終了

## 【位置図】



# 位置図



# 写真



相手車両



当方車両

# 原因・対策

## ■原因

- ①左折する際、料金所より流出の車両のみを注視するあまり、停車中の車両の確認がおろそかになった。
- ②普段は2 tトラック以上を運転することが多く、乗用車の運転で気が緩んだ。

## ■対策

- ①一旦停止後は左右をしっかり確認し、余裕をもって運転に当たる。
- ②車両の大小に関わらず常に気を引き締めて運転する。